

いろいろな人たちと関わってます

運動会が終わって2学期後半。子どもたちは、地域のいろいろな人たちと関わって、体験を重ねています。

まずは、サツマイモ掘りから焼き芋会です。

サツマイモは、苗植えから畑の管理、そして芋掘りまで、例年のように渡辺さんにお世話になりました。



年少さんは、おそるおそる土に手を入れてますが、年長さんは、思いっきり芋を掘り出しています。
今年は、ずいぶん多く収穫できました。

焼き芋の準備です。サツマイモを洗い新聞紙で巻きます。



ここでも、金谷川小学校の技能主事、嶋原さん（右の写真）にお世話になりました。サツマイモが焼ける前に、金谷川小学校の1年生と交流しました。

小学校の校庭で、グループに分かれてリレーです。楽しい時間を過ごしました。



さて、焼き芋ができあがりしました。

の、前に、マシュマロを焼きましょう。炭が熱く、幼稚園の子どもたちは、なかなか近づけません。

さすが1年生、上手にマシュマロを炭の上で焼いています。



今度こそ、焼き芋ができあがりしました。

1年生と一緒に食べました。

コロナ禍ではありますが、できる範囲で幼小の交流を行っています。

まつかわ幼稚園の近くには、福島大学があります。原野先生の指導の下、人間発達文化学類で幼児教育を専攻している学生さんたちと交流を行っています。これもコロナ禍への対応で規模を縮小しながらですが、引き続き交流をしています。

今年は、人形劇や手品、そして4つのブースを体験してきました。

まずは、人形劇「貧乏神と福の神」。心優しい農民の夫婦が、そのうちに住み着いた貧乏神を大切に、やってきた福の神を追い返してしまいます。福の神が忘れていった”打ち出の小槌”を貧乏神が振ったら、たくさんの小判が出てきます。何と、貧乏神が福の神に変わり、みんな幸せに暮らしました…というお話でした。



ブース ①ドライブゲーム



ブース ②虫歯退治



ブース ③ボール転がし



ブース ④ジェットコースター



子どもたちには、ジェットコースターとドライブゲームが大人気でした。

地域の方、小学生、大学生と様々な人たちと関わって、いろいろな体験をしています。地域のみんなで子どもたちを育ててくれる、優しいこの地域に感謝です。